

介護職員等処遇改善加算 職場環境等要件

区分	入職促進に向けた取組
内容	・法人や事業所の経営理念やケア方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 ・他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
取組	・法人や事業所の経営理念やケア方針は事業計画書に記載しており、職員に配布して共有出来ている。職員採用時には、育成も考えての採用を行い。資格のない方には、資格取得のための費用補助を実施します。 ・幅広い年齢層の採用を実施。資格のない方の採用も実施。

区分	資質の向上やキャリアアップに向けた支援
内容	・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援 ・上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
取組	・介護福祉士取得のための研修参加では、勤務調整や施設費用負担での研修参加。その他、業務に必要な資格取得のための外部研修の参加等。 ・年数回、管理者や主任が各職員との面談を行い、キャリアアップや研修等の希望を聞く。

区分	両立支援・多様な働き方の推進
内容	・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等整備 ・有給休暇が取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な目標を定めた上で、取得を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている。
取組	・1時間単位での有給休暇取得。非正規職員から正規職員への転換制度。 ・年次休暇付与日数の50%を各自使用する。また、連続休暇4日間以上を年間2回以上使用する。

区分	腰痛を含む心身の健康管理
内容	・短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
取組	・職員は、短時間勤務者も含めて、健康診断・ストレスチェックは全職員を対象に実施しています。また、職員休憩室は2ユニットで男女別に各1部屋あり100名定員10ユニットに10ヶ所の休憩室が設置されています。 ・マニュアルの充実と事故後の事故検証を行い、再発防止に繋がっていきます。

区分	生産性向上のための業務改善の取組
内容	・「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行う ・現場の課題の見える化を実施している ・介護ソフト、情報端末の導入
取組	・介護用品等の在庫管理や発注状況を把握して、必要物品を必要量確保し、施設内のネットワーク上で入荷状況を確認できるよう可視化していきます。また、各ユニットでは、課題解決に向けて、課題把握・課題分析を行い職場環境の整備を行います。 ・タブレット端末やインカムの他、ユニットごとに専用のスマホでのコール対応や記録の入力も可能であり、入力の効率化に繋げていきます。 ・パソコンがネットワークで繋がっており記録・報告書の確認や、研修動画もいつでも閲覧出来、情報の共有が図れます。

区分	やりがい・働きがいの構成
内容	・地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域児童・生徒や地域住民との交流の実施。 ・利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供。
取組	・地域の市民文化祭への出品。地域夏祭りへの参加。地域に対して、定期的に施設説明会の実施。職員が地域清掃。 ・研修を月2回以上実施し、施設ケアの充実を図っていく。

特別養護老人ホーム 第二茂庭苑